

資格名			付与機関	資格概要	取得方法	試験概要	めざせる職業等	
1	保育士 (子ども発達専修)	子ども 発達	学校教育	都道府県の委託機関 (日本保育士協会)	保育所やこども園などで就学前の乳幼児を保育するために必要な国家資格です。保育所を初め、児童福祉施設に勤めることができます。乳幼児の相談や子育て支援の担い手として期待されている職業でもあります。	児童福祉法施行規則に定める「保育の本質・目的に関する科目(14単位)」、「保育の対象の理解に関する科目(10単位)」、「保育の内容・方法に関する科目(36単位)」、「保育実習(6単位)」、「本学指定の科目(15単位)」を履修するとともに、本専修を卒業することで資格を取得することができます。	・資格取得のための試験はありません。 ・就職に際し、公立の保育所は各自治体の試験、私立の保育所は各保育所の試験を受けます。	・公、私立の保育所 ・児童館 ・児童養護施設 ・児童自立支援施設 ・乳幼児施設 ・放課後等デイサービス ・託児所 など
2	幼稚園教諭 一種免許状	子ども 発達	学校教育	都道府県	公立、私立の幼稚園で教員として働くために必要な免許状です。現在では、幼児に対する直接的な教育だけでなく、地域に開かれた幼稚園、子育て支援などの多様な保育ニーズに応える役割も担うことも求められています。	文科省が定めている幼稚園教諭一種免許状取得に必要な単位を取得します。 ・幼稚園教育実習(本専攻では2又は4週間) ※教育実習は、本学連携の指定園か、出身地で行うかどうかを選択します。	・就職に際し、公立の幼稚園は各自治体の試験、私立の幼稚園は各幼稚園の試験を受けます。	・公立、私立の幼稚園
3	小学校教諭 一種免許状	子ども 発達	学校教育	都道府県	公立・私立の小学校の教員として働くために必要な免許状です。	文科省が定めている小学校教諭一種免許状取得に必要な単位を取得します。 ・小学校教育実習(本専攻では2又は4週間) ・介護等体験実習7日間 ※教育実習は、本学連携の指定校か、出身地で行うかどうかを選択します。介護体験の施設場所は県の割り振りに従って、決めます。	就職に際し、それぞれの自治体を実施する「教員採用試験」を受験します。 一次試験5～7月 二次試験6～8月 大都市は学校推薦枠を採っていて、学校からの推薦者は一次試験免除となっています。 3年次受験を開始している自治体もあります。	・各県の小学校教諭 ・教育に関わる企業 ・塾講師
4	中学校教諭 一種免許状 (国語・英語・家庭)	子ども 発達	学校教育	都道府県	公立・私立の中学校の教員として働くために必要な免許状です。	文科省が定めている中学校一種免許状取得に必要な単位を取得する。 ・中学校教育実習(本専攻では2週間) ・介護等体験実習7日間 ※教育実習は、本学連携協定の山県市で行うか、出身の地元で行うかどうかを選択します。介護体験の施設場所は県の割り振りに従って、決めます。	就職に際し、それぞれの自治体を実施する「教員採用試験」を受験します。 一次試験5～7月 二次試験6～8月 大都市は学校推薦枠を採っていて、学校からの推薦者は一次試験免除となっています。 3年次受験を開始している自治体もあります。	・各県の中学校教諭 ・教育に関わる企業 ・塾講師
5	高等学校教諭 一種免許状 (国語・英語・家庭 ・情報・書道)	子ども 発達	学校教育	都道府県	公立・私立の高等学校の教員として働くために必要な免許状です。	文科省が定めている高等学校一種免許状取得に必要な単位を取得する。 ・高等学校教育実習(本専攻では2週間) ※教育実習は、中学校実習を行うことで代替できます。介護体験についても同様です。	就職に際し、それぞれの自治体を実施する「教員採用試験」を受験します。 一次試験5～7月 二次試験6～8月 大都市は学校推薦枠を採っていて、学校からの推薦者は一次試験免除となっています。 3年次受験を開始している自治体もあります。	・各県の高等学校教諭 ・教育に関わる企業 ・塾講師
6	学校図書館 司書教諭	子ども 発達	学校教育	講習実施大学	小・中・高等学校に設置される学校図書館において、学校教育に必要な資料を収集・保存して、児童又は生徒及び教員の利用に供することによって教育課程の展開に寄与するとともに、児童または生徒の豊かな教養を育成することを目的とする専門職に従事する教諭です。	小・中・高等学校の教諭免許状のいずれかを取得し、本学の学校図書館司書教諭課程に関する科目の単位(必修10単位)を修得します。(卒業後、講習実施大学へ一括申請し、学校図書館司書教諭講習の終了証書を受けます。)	この資格のための試験はありませんが、所属した学校で、学校図書館司書の業務ができる資格です。	・学校図書館
7	無人航空機操縦者 技能証明	子ども 発達	学校教育	国(国家資格)	無人航空機を飛行させるために必要な知識および能力を有することを証明する資格です。	国土交通省の登録講習機関である「岐阜女子大学ドローンカレッジ」で原則月1回開講する講習を受け、実地試験が受けられます。学科試験・身体検査を別途受験し合格しておく必要があります。	「岐阜女子大学ドローンカレッジ」での講習・実地試験 ・学科試験講習(10時間) ・実地試験における机上試験、口述試験、実技試験と実地試験(10時間) 費用 ドローンカレッジ初學者:2等:97,000円 ※資格取得者に単位認定と大学からの講習補助あり	テレビ局等報道、エンターテインメント機関、土木・建設・インフラ点検会社、公務員等

「資格取得」のための手引き（取得フロー）

資格名	1年次		2年次		3年次		4年次		備考
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	
保育士 (子ども発達専修のみ)	保育者論	幼児と人間関係	保育原理	各保育内容	保育実践演習	企業型保育所等 説明会 ● 公立等	試験 6月～ ● 試験6月～ ●		※資格取得（卒業時） （左記記載の試験は「採用試験」となります）
幼稚園教諭 一種免許状	教師論	幼児と人間関係	教育原理	各保育内容	教育の方法・技術	教育方法論	公立・私立 ● 試験6月～	教職実践演習	※資格取得（卒業時） （左記記載の試験は「採用試験」となります）
小学校教諭 一種免許状	教師論	各教科基礎	教育原理	各教科教育法	教育の方法・技術 3年次受験試験 ● 一次試験	教育方法論	4年次受験試験 ● 一次試験 5～7月	教職実践演習 ● 二次試験	※資格取得（卒業時） （左記記載の試験は「採用試験」となります）
中学校教諭 一種免許状 (国語・英語・家庭)	教師論	各教科専門	教育原理	各教科教育法	教育の方法・技術 3年次受験試験 ● 一次試験	教育方法論	4年次受験試験 ● 一次試験	教職実践演習 ● 二次試験	※資格取得（卒業時） （左記記載の試験は「採用試験」となります）
高等学校教諭 一種免許状 (国語・英語・家庭 ・情報・書道)	教師論	各教科専門	教育原理	各教科教育法	教育の方法・技術 3年次受験試験 ● 一次試験 5～7月	教育方法論	4年次受験試験 ● 一次試験	教職実践演習 ● 二次試験	※資格取得（卒業時） （左記記載の試験は「採用試験」となります）
学校図書館司書教諭			学校経営と 学校図書館	読書と 豊かな人間性	情報メディア の活用	学校図書館 メディアの構成 ● 学習指導と 学校図書館			※資格取得（卒業） ※教諭免許取得必要

教師論

資格の主要科目を表す



白丸は試験時期を表す